

令和4年度第1回

浜松市国民健康保険運営協議会会議録

- 開催日時 令和4年8月30日 午後7時から午後8時15分
- 開催場所 浜松市役所 101.102 会議室
- 出席状況
出席委員 小楠靖子 芳村厚子 瀧井智行 磯部智明
村上祐介 品川彰彦 岩田直也 山村江美子
下石精子
欠席委員 なし
事務局 山下健康福祉部長、竹村国保年金課長、戸田課長補佐
竹村室長、佐野G長、水谷G長、高林G長、堀内G長、
清水G長、鈴木、橋本
- 傍聴者 7人（一般：7人、記者：0人）
- 議題、内容及び結果
審議の内容
議題1 令和3年度事業報告
意見及び質問は、なかった。
議題2 令和4年度当初予算
意見及び質問は、なかった。
議題3 令和4年度の動き
意見及び質問は、なかった。
議題4 保険料収納率向上対策
下記のとおり意見及び質問があった。
議題5 医療費適正化対策
下記のとおり質問があった。

審議の結果
議題1～5について、了承された。
- 会議資料の名称 次第、会議資料
- 発言内容記録方法 文字 録画 録音

8 発言内容

- (1) 開 会
- (2) 健康福祉部長挨拶
- (3) 委員紹介
- (4) 事務局紹介
- (5) 会長並びに職務代行者の選任
- (6) 会長挨拶
- (7) 議題

《 会議及び会議録の公開 》

岩田会長：議事が円滑に進みますよう、ご協力をお願いします。はじめに、会議及び会議録の公開につきまして、委員の皆様方にお諮りします。本日の議題は、「令和3年度の事業報告及び令和4年度の事業状況について」が主な内容となっています。原則どおり公開することにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

《 異議なし 》

岩田会長：それでは、本日の会議及び会議録については、公開することとします。なお、本日の議事録署名人は、被保険者の代表である小楠靖子委員、保険医又は保険薬剤師の代表である品川彰彦委員をお願いします。
それでは、傍聴希望者がいましたら、入室してもらってください。

《 傍聴希望者入室 》

岩田会長：それでは議題1「令和3年度事業報告」と議題2「令和4年度当初予算」について、事務局から説明をお願いします。

《 清水グループ長から説明 》

岩田会長：事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

《 意見なし 》

岩田会長：よろしければ次に、議題3「令和4年度の動き」について、事務局から説明をお願いします。

《 水谷グループ長から説明 》

岩田会長：事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

《意見なし》

岩田会長：よろしければ次に、議題4「保険料収納率向上対策」について、事務局から説明をお願いします。

《堀内グループ長から説明》

岩田会長：事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

品川委員：昨年度は目標収納率達成ということで、大変ご苦労されたと思いますが、新型コロナウイルス感染症対策として実施している保険料減免によって収納率が押し上げられたのでしょうか。

堀内G長：資料8ページにあるとおり、令和3年度の減免実績は約7,900万円となっています。全体の保険料調定額が約175億円ですので、割合としては大きくありませんが、一定の収納率引き上げ効果はあったと考えます。

岩田会長：他にご意見、ご質問がありましたらお願いします。

瀧井委員：令和3年度収納率は93.7%と前年度より上がっており、職員の努力の賜物だとは思いますが、一方で6.3%の未納があるということです。収納業務については、現年度分は国保年金課、過年度分は収納対策課が担当していると思いますが、収納対策課に一元化できないのでしょうか。例えば市県民税、固定資産税については、市民税課や資産税課が賦課し、収納対策課が徴収しています。国保料も収納対策課に一元化すれば効率化が図られるのではないのでしょうか。また、平成21年度の包括外部監査では、市税及び国保料の事務の執行について徴収管理部門の一元化をという指摘事項があり、それに応じた措置として、滞納処分を納税推進課、債権回収対策課に依頼するとともに、関係課長による収納対策会議の定期開催を行うとありました。徴収業務を一元化すればさらにスピーディに対応できるのではと考えます。令和6年1月の区再編に合わせて組織改正の検討が必要ではないのでしょうか。

竹村課長：一元化につきましては、浜松市は全国に先駆けて、市で扱うすべての債権を徴収する債権回収対策課を設置し、国民健康保険料についても一元化し取り組んだことがあります。収納率が伸び悩むという事態になりました。その要因としては、「税」ではなく「料」とあるという性質、社会保障制度であることから強制徴収になじまないことが考えられます。現在は、市税を伴う高額債権については収納対策課と連携して徴収しており、住み分けをして取り組むことで、

結果として収納率向上につながっています。

岩田会長：ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

《意見なし》

岩田会長：よろしければ次に、議題5「医療費適正化対策」について、事務局から説明をお願いします。

《高林グループ長から説明》

岩田会長：事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

品川委員：令和3年度の主な取組にナッジ理論を活用した受診勧奨通知とありますが、具体的に教えてください。

高林G長：まず過去5年分の特定健診のデータ分析を行い、継続未受診者を中心に当該年度に通知すべき対象者を抽出しています。その後、行動学的な統計データを用いて5つのグループに分け、受診行動に繋がりやすいよう個別通知を発送しています。例えば健診に行っても病気が見つかるのが怖いという心配性なタイプには、早期発見のメリットを伝える通知を発送しています。

岩田会長：他にご意見、ご質問がありましたらお願いします。

《意見なし》

岩田会長：ありがとうございました。議題は以上ですので、事務局へ進行をお返しします。

(8) その他

《戸田補佐から今後のスケジュールの説明》

戸田補佐：事務局の説明は以上です。ご質問等がありましたらお願いします。

《質問なし》

(9) 閉会

戸田補佐：以上で本日の予定はすべて終了しました。議事の進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。これにて、令和4年度第1回浜松市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。

9 会議録署名人

被保険者代表

保険医又は保険薬剤師代表
